

2019年度（平成31年度）  
社会福祉法人泉大津市社会福祉協議会  
事業報告書



泉大津市社会福祉協議会イメージキャラクター

ハートちゃん

社会福祉法人泉大津市社会福祉協議会

## 2019年度（平成31年度）社会福祉法人泉大津市社会福祉協議会事業報告

2019年度（平成31年度）は、5月に元号が「令和」となり、新しい時代を迎えました。国においては、新しい時代に対応した「地域共生社会」の実現を目指す地域福祉のあるべき姿として、「我が事・丸ごとの地域づくり」が進められており、地域でのつながりや支え合いの必要性がますます重要になっています。

このような中、本協議会では「第3次泉大津市地域福祉活動計画」（平成30年度から令和5年度までの6か年計画）の基本理念である「8万人の家族の絆～ぬくもりの手と手をつなぎ 共に支えあえる社会～」のもと、だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくりをめざして、2019年度（平成31年度）の重点目標を軸に各種事業に取り組むとともに、住民参加を基調とした福祉活動を推進してまいりました。

なかでも小地域ネットワーク活動の推進においては、令和元年7月に宇多地区と旭地区の2地区で「小地域ネットワーク活動地区推進会」が立ち上がり、地域の各種団体間の情報共有と連携強化が図られることになり、今後、一層の地域福祉の発展向上へと繋げられることと期待されております。まだ設置されていない地区についても引き続き話し合いを重ね、立ち上げに向けた取り組みを進めてまいります。

令和2年に入り、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、3密を徹底して避ける必要があることから地区福祉委員会活動をはじめ社協各種事業が延期や中止となりました。また、3月25日からは新型コロナウイルス感染症の影響を受け生活資金で悩まれている方々への生活福祉資金貸付制度における特例貸付（緊急小口資金・総合支援資金）の相談・受付を開始し、3密の徹底はもちろんのことマスクの着用や手洗いなどの手指衛生などの基本的な感染対策を行うことをより一層推進しながら生活に困窮した世帯への支援を行いました。

詳細については、以下のとおりです。

## ＜重点目標の取組事項＞ ～各重点目標は活動計画の一部を引用～

### 1. 福祉意識の向上

地域住民、学校、就学前施設などとの連携により、福祉の理解やノーマライゼーションが浸透できるような、福祉教育の推進に努めるとともに、地域での交流活動に取り組みました。

#### (1) 夏休みボランティア活動体験学習会

ボランティア活動につながるきっかけづくりとして、幼稚園児・小学生・中学生を対象に障がいの理解とともにボランティア活動を体験する機会の提供



(内 容)

点字体験「絵本を作ってみよう」	紙芝居を作ろう	車いす操作とアイマスク体験
朗読を体験してみよう	手話を体験してみよう	「ハートちゃん」を作ってみよう
「お手玉」を作ってみよう	筆記通訳を体験してみよう	

(延人数 93 人)

#### (2) 小学校でのボランティア体験学習指導

小学校において手話や点字を学習する機会をボランティア連絡会の協力のもとで実施

- ・ 点字学習 … 旭小学校、条東小学校
- ・ 手話学習 … 戎小学校



#### (3) 世代間交流活動・福祉のつどいの実施

小地域ネットワーク活動のグループ援助活動において、地域の子どもから高齢者まで世代間での交流活動や地域住民が集えて学習できる福祉のつどいを実施。

##### ① 世代間交流

戎地区	6回	271人
旭地区	5回	357人
楠地区	3回	307人
条南地区	3回	430人
条東地区	2回	153人
浜地区	15回	1,107人
合計	34回	2,625人



## ② 福祉のつどい

- ・旭地区・・・旭地区笑いまショウ(講演)
- ・楠地区・・・くすのき夏まつり(模擬店出店)、  
くすのき福祉のつどい(講演)
- ・条東地区・・・ふれあい福祉のつどい(講演)
- ・浜地区・・・元気ハツラツスクール(講演、演奏会)
- ・宇多地区・・・宇多地区福祉のつどいは、3月に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止



## 2. 小地域ネットワーク活動の推進

近所づきあいやつながりを強化していくことは、孤立死や虐待などの防止につながるなど、非常に重要であることから、顔の見える機会を作るなど、身近な地域でのつながり強化に取り組みました。

### (1) 小地域ネットワーク活動地区推進會

#### ① 小地域ネットワーク活動宇多地区推進會(新規設立:2回開催)

(協議内容抜粋)

- ・ 会則案の検討
- ・ 役員を選出
- ・ 今後の取り組み

#### ② 小地域ネットワーク活動旭地区推進會(新規設立:3回開催)

(協議内容抜粋)

- ・ 会則案の検討、役員を選出
- ・ 認知症についての講義、グループワーク

#### ③ 小地域ネットワーク活動楠地区推進會(4回開催)

(協議内容抜粋)

- ・ 楠地区防災マップの推進



- ・ 出前講座の開催(危機管理課より)
- ④ 小地域ネットワーク活動浜地区推進会(6回開催)

(協議内容抜粋)

- ・ 役員改選
- ・ 鍵預かり事業の推進
- ・ 献血の取組
- ・ 事例検討①日頃の関わりから～地域の見守り・地域の支援～  
②「日頃の関わりから～変化への気づき～」



## (2) 小地域ネットワーク活動地区推進会設置に向けた取組

### ① 4 団体合同会議及び代表者会議(宇多 1 回、旭 1 回、戎 3 回、上条 4 回開催)

- ・ 自治会、民生委員児童委員協議会、地区福祉委員会、老人クラブと地区ごとに地域福祉の推進など情報を共有し、小地域ネットワーク活動地区推進会の設置に向けて協議を進めた

### ② 準備委員会(穴師 3 回開催)

- ・ 自治会、民生委員児童委員協議会、地区福祉委員会、老人クラブ、婦人会、子ども会、自主防災組織、防犯委員会、穴師小学校と情報を共有しながら地域福祉の推進、地域情報整理などを小地域ネットワーク活動地区推進会設置に向けて協議を進めた



## 3. 権利擁護の推進

認知症高齢者や知的障がい・精神障がいのある人など、判断能力に不安のある人々の困りごとを早期に発見し、適切な支援を行うために、権利擁護の普及啓発と支援体制の充実に取り組みました。

### (1) 法人後見事業

本協議会が、成年後見人等に就任し、認知症・知的障がい・精神障がい等により判断能力が不十分な方を支援しました。

#### ① 法人後見事業受任者

- ・ 1 名(補佐類型)

#### ② 法人後見事業運営委員会(2回開催)

(協議内容抜粋)

- ・ 受任後の方針
- ・ 法人後見事業計画(案)

#### ③ 法人後見事業受任審査会



(協議内容抜粋)

- ・ 受任の可否

## (2) 権利擁護セミナー

市民の権利が擁護されるようなまちづくりを推進するため、市民向けと専門職向けに分けて、権利擁護意識の向上を図るセミナーとして、権利擁護に関わる制度や要支援者理解などをテーマにしてセミナーを開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染予防拡大予防のため中止しました。

## 4. 防災対策の充実

台風や地震などの災害発生時、緊急に対応できる体制を市民と連携しながら強化を図るとともに、市民・団体への意識付けを行いました。

### (1) 地域のネットワークづくりに向けた防災の講演会の検討会議

- ・ 会議回数 8回

### (2) 地域のネットワークづくりに向けた防災の講演会(ボランティアフォローアップ研修会)

- ・ 講習会 1回(2回目の講習会は新型コロナウイルス感染予防拡大予防のため中止)

内容：講演・・・「災害ボランティアから考える平時のボランティア」について

報告・・・ 社会福祉協議会より災害ボランティアセンターについて

体験談・・・ 災害ボランティア、NPO 法人リアライズより

情報提供・・・ にんじんサロン連絡会より「停電マップ」について、サポートセンターいずみおおつ、泉大津市市民活動支援センター「おづぷらざ」

